

Ⅲ 生きがいと活力に満ちた福祉社会の実現

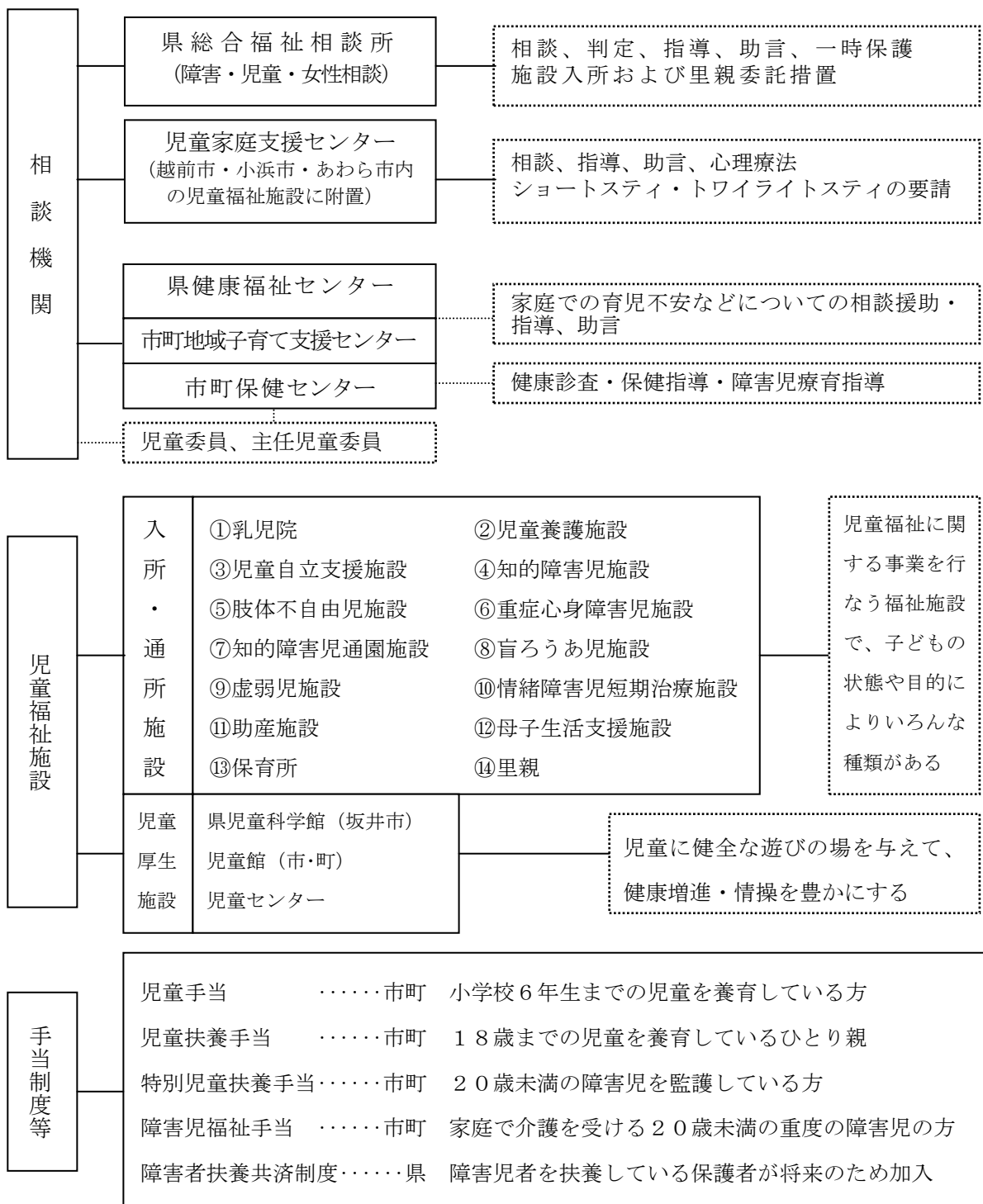
1 子どもが健やかに生まれ育つことができる社会づくり

(1) 児童福祉

ア 児童福祉対策

児童福祉法では、全ての国民は、児童が心身共にすこやかに生まれかつ育成されるように努めること、また全ての児童は、生活が保障され愛護されるべきであることを定めています。

このような考えのもと、将来の社会を担う児童を心身共に健全に育成するため、児童扶養手当制度等の活用、児童相談・指導、施設整備等の対策が講じられています。



イ 家庭児童相談

近年、少子化とともに核家族および共働き家庭の増加に加え、地域における連帯感の希薄化、家庭での養育力の脆弱化、情報の氾濫等が進み、児童を取り巻く環境は一段と厳しくなっています。このような状況の中で、育児不安や児童虐待、家庭崩壊等の問題が増加しています。

県健康福祉センターおよび市福祉事務所には、家庭における適正な児童の養育とその他児童福祉の向上を図るため家庭相談員が配置され、相談に応じています。

各市町においては、要保護児童対策地域協議会が設置され、児童福祉担当課を中心に、県総合福祉相談所、県健康福祉センター、市町保健センター、学校、保育所、民生児童委員等地域ぐるみで要保護児童の予防・対応に当たっています。

表1 児童相談受付件数（種類別案件数）

相談種別	平成20年度						福井県		
	鯖江市	越前市	池田町	南越前町	越前町	管内計	19年度	20年度	
養護相談	児童虐待	20	13		10	7	50	227	148
	その他	32					32	338	357
保健相談							0	126	6
障害相談	肢体不自由						0	3	37
	視聴覚障害						0	2	3
	言語発達障害等	5					5	42	105
	重症心身障害						0	4	4
	知的障害	2	1				3	6	514
	自閉症等	5					5	11	24
非行相談	虞犯行為等	4					4	9	40
	触法行為等						0	3	24
育成相談	性格行動	3	1				4	39	227
	不登校	10	8				18	46	57
	適性						0	37	200
	育児・しつけ	28					28	60	35
その他の相談	21	76					97	195	167
計	130	99	0	10	7	246	1,148	1,948	

注) 越前市の相談件数には「児童家庭支援センター」での相談件数を含まない。(厚生労働省福祉行政報告例より)

ウ 民生委員・児童委員の活動

民生委員・児童委員、主任児童委員は、知事の推薦を受けて厚生労働大臣から委嘱され、在宅の地域福祉向上のため、区域の身近な福祉の相談役として関係機関と連携をとりながら活動しています。なお、民生委員は、児童福祉法に基づき児童委員にも充てられています。

各市町に、組織として「民生委員児童委員協議会」が設置され、各委員活動を支えて行くため、活動に関する連絡・情報収集・研修等が行われています。

また、主任児童委員は、児童福祉に関することを専門的に担当し、主として関係機関との連絡調整、区域担当児童委員や民生委員児童委員協議会の事業計画・実施に関する援助等を行っています。

表2 民生委員・児童委員の配置と活動状況

平成20年度

区分	鯖江市		越前市		池田町		南越前町		越前町		計		
	民生委員	主任児童委員	民生委員	主任児童委員	民生委員	主任児童委員	民生委員	主任児童委員	民生委員	主任児童委員	民生委員	主任児童委員	
配置状況	110名	8名	176名	16名	18名	2名	52名	4名	65名	4名	421名	34名	
内容別 相談・支援件数	①在宅福祉	308	6	566	0	8	0	147	0	489	5	1,508	11
	②介護保険	62	0	61	4	20	0	13	0	241	0	397	4
	③健康・保健医療	119	0	165	15	8	0	22	6	186	1	500	22
	④子育て・母子保健	122	40	192	52	13	4	24	12	121	68	472	176
	⑤子供の地域生活	985	187	1,058	206	20	18	450	31	150	106	2,663	548
	⑥子供の教育・学校生活	124	28	274	68	16	43	145	27	308	318	867	484
	⑦生活費	112	1	193	1	7	3	55	38	200	12	567	55
	⑧年金・保険	33	0	26	0	3	0	13	0	175	2	250	2
	⑨仕事	93	0	31	0	8	0	18	0	76	6	226	6
	⑩家族関係	71	0	110	6	48	7	30	12	123	12	382	37
	⑪住居	47	0	61	0	0	0	15	0	22	0	145	0
	⑫生活環境	81	0	185	1	14	0	54	12	57	0	391	13
	⑬日常的な支援	752	7	1,119	49	53	0	674	0	268	8	2,866	64
	⑭その他	739	55	1,676	68	65	1	369	5	506	30	3,355	159
	計	3,648	324	5,717	470	283	76	2,029	143	2,922	568	14,599	1,581
分野別 相談・支援件数	①高齢者に関すること	1,653	20	2,891	76	173	0	691	5	1,604	10	7,012	111
	②障害者に関すること	142	0	306	4	8	0	58	0	299	22	813	26
	③子どもに関すること	1,265	262	1,648	351	48	66	1,138	135	686	518	4,785	1,332
	④その他	588	42	872	39	54	10	142	3	333	18	1,989	112
	計	3,648	324	5,717	470	283	76	2,029	143	2,922	568	14,599	1,581
その他の活動件数	①調査・実態把握	2,475	18	2,042	2	160	6	1,891	1	1,211	56	7,779	83
	②行事・事業・会議への参加協力	3,169	413	5,335	475	289	51	1,227	85	1,201	134	11,221	1,158
	③地域福祉活動・自主活動	5,487	777	9,185	1,265	163	57	1,767	222	1,295	1,234	17,897	3,555
	④民児協運営・研修	2,703	307	3,558	347	176	18	590	54	1,531	134	8,558	860
	⑤証明事務	223	4	630	2	18	0	269	0	250	0	1,390	6
	⑥要保護児童の発見の通告・仲介	126	5	33	7	6	0	6	0	8	0	179	12
訪問回数	訪問・連絡活動	21,033	460	15,925	158	1,436	27	5,027	22	3,913	123	47,334	790
	その他	8,066	281	6,131	139	226	0	2,019	7	955	8	17,397	435
連絡調整回数	委員相互	3,991	460	5,102	397	285	50	380	26	794	885	10,552	1,818
	その他の関係機関	3,585	819	3,909	178	238	22	918	20	619	192	9,269	1,231
活動日数	18,431	1,412	21,894	1,899	1,481	162	6,134	472	7,613	757	55,553	4,702	

エ 子育てマイスター

福井県では、保育・医療・看護・保健など子育てに関する資格を有し、地域において自主的・積極的に子育てに関するアドバイスや社会貢献活動ができる方を「子育てマイスター」として募集登録し、子育て中の親が、子育てに関する疑問や悩みを地域で気軽に相談できる体制を整備しています。

表3 子育てマイスター登録数

H21.4.1現在

資格						管内計	福井県
	鯖江市	越前市	池田町	南越前町	越前町		
医師・薬剤師・看護師・保健師・助産師・教諭・保育士・栄養士・社会福祉士・歯科衛生士・言語聴覚士等	40	35	5	5	41	126名	480名

オ 児童虐待防止研修

児童虐待の未然防止・早期発見・早期対応等を目的とし、主任児童委員・保育士・小学校教諭等を対象として研修会を実施しました。

表4 子育てマイスター・児童虐待防止専門研修会の開催

日時・会場	内容	講師	参加者(全体)
平成20年8月19日 13時30分～16時00分 福井県生活学習館 多目的ホール	嶺北地区 全体研修 ①福井県の児童虐待相談の現状について ②講演 「困難事例への具体的対応」	①福井県 総合福祉相談所 児童相談課 芝 康弘 氏 ②文教大学 人間科学部 臨床心理学科 専任講師 秋山 邦久 氏	主任児童委員 16 (55) 保育所幼稚園 21 (48) 小学校 19 (34) 市町職員 7 (29) 県職員 8 (23) その他 0 (3) 計71名(192名)
平成20年11月11日 13時30分～16時00分 越前市福祉健康センター 多目的ホール	丹南地区 研修 「カウンセリングマインドを生かした子育て～キレイな親を育てる～」	臨床心理士 田中和代 氏	主任児童委員 25 人権擁護委員 5 小学校教諭 12 幼稚園教諭 1 保育所保育士 23 子育てマイスター 7 市町職員 9 県職員 9 計91名

カ 児童福祉施設

児童を健全に育成するためには、親子のふれあいの場である家族が健全であると同時に、児童の人間関係を育てる場として、地域の保育所や児童館等の果たす役割は大切です。

保育所は、女性の社会進出が進むとともに就業形態も多様化してきている中で、子育てと仕事の両立を支援し、家庭・地域の養育機能を補完する施設として、ますます重要になってきています。

地域子育て支援センターは、地域の子育て家庭の育児不安等に対する相談指導を行う拠点として子育てを支援しています。

児童館は、かぎっ子への遊び場の提供にとどまらず、児童の健康の増進と情操を豊かにする健全育成を目的として設置されたものであり、地域の母親クラブや子ども会活動の拠点として、ますます積極的な活用が期待されています。

身体的・精神的・家庭的な事情で保護を要する児童に対しては、下記の児童福祉施設等に保護し、自立に向けた支援を行っています。

表5 児童福祉施設の入所・通所状況

H21.3.31 現在

区分	施設名	所在地	定員	鯖江市	越前市	池田町	南越前町	越前町	合計	
乳児院	済生会乳児院	福井市	23	1	2			1	4	
	白梅学園(乳児院)	敦賀市	9	1					1	
児童養護施設	福井市ふれ愛園	福井市	40		3				3	
	越前市進修学園	越前市	40	3	15	2	1		21	
	吉江学園	鯖江市	40	3					3	
	偕生慈童苑	大野市	50	1					1	
	白梅学園(晴喜館)	敦賀市	50	1			1		2	
知的障害児施設	足羽学園	福井市	30	1	4				5	
	南川福祉学園	小浜市	30		1				1	
重症心身障害児病棟	福井病院	敦賀市	120	7	5		1		13	
	あわら病院	あわら市	80	4	4		1	2	11	
肢体不自由施設	こども療育センター	つくし園(入所)	福井市	50	1	1	1	1	2	6
		つくし園(通所)	福井市	30	1	5			2	8
	医王病院	金沢市	—		1				1	
	宇多野病院	京都市	—						0	
難聴幼児通園施設	こども療育センター ひばり園(通園)	福井市	30	7	4				11	
児童自立支援施設	和敬学園	福井市	45		1				1	
	石川県立児童生活指導センター	石川県	—						0	
	国立きぬ川学院	栃木県	—						0	
	国立武蔵野学院	埼玉県	—						0	
里親	里親委託	県内	—		2				2	
合計				31	48	3	5	7	94人	
保育所	保育所	定員		2,205	2,485	110	450	975	6,225	
		施設数		21	24	2	6	14	67施設	
児童厚生施設	児童館			16	11	1	4	7	39施設	
		児童家庭支援センター				1			1施設	
		地域子育て支援センター		1	2	1	1	5	10施設	

(2) 母子・父子・寡婦福祉

戦後 60 有余年を経過し社会情勢は大きく変化し、核家族化と離婚・死別・未婚の母などによるひとり親家庭が増加傾向にあります。特に母子家庭の女性は、県内の女性労働者に比べて非正規雇用の割合が高く養育費の確保が難しいことなど、経済的に自立するためには総合的な対策を推進する必要があります。

このような現状を踏まえ、県では母子自立支援員を配置し、母子・父子家庭・寡婦家庭の子育てをはじめとした生活および就業に関する様々な悩みについて、身近なところで相談を受けています。

また、就業支援のため福井県母子寡婦福祉連合会へ委託した「母子家庭等就業・自立支援センター」の就業相談員・母子自立プログラム策定員と連携し、職業能力の向上および求職活動に関して情報提供をしています。さらに、平成 19 年 10 月から養育費相談員も配置し、連携して養育費の確保についての情報提供、相談等を受けています。

この他、県の福祉対策として、次のような支援をしています。

- ①経済的支援（児童扶養手当、児童手当、ひとり親家庭医療助成事業、母子寡婦福祉資金貸付金等）
- ②子育て支援（母子家庭等日常生活支援事業等）
- ③就業支援（母子家庭の母に対して母子家庭等教育訓練給付金・高等技能訓練促進費を給付）

表 1 母子・父子・寡婦相談状況（実件数）

平成 20 年度

							管内計	福井県
		鯖江市	越前市	池田町	南越前町	越前町		
生活一般	住宅	2	14				16	72
	医療	13	54				67	287
	就職	39	33	3	11	14	100	658
	家庭紛争	9			2	5	16	99
	その他	15	19		8	3	45	407
児童	養育	4	9			2	15	192
	教育	8				2	10	91
	非行	0					0	5
	その他	1	1			5	7	60
生活援護	母子福祉資金貸付	21	216	1	13	17	268	1,110
	寡婦福祉資金貸付	1	20	4	4	5	34	98
	児童扶養手当	7	52			1	60	295
	母子支援	15	36	1		5	57	224
	その他					1	1	24
合計		135	454	9	38	60	696	3,622

表2 母子寡婦福祉資金の新規貸付決定状況（金額単位：千円）

平成20年度

												福井県			
		鯖江市		越前市		池田町		南越前町		越前町		管内計		件数	金額
		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
無 利 子	①事業開始資金											0	0	1	2,800
	②事業継続資金											0	0		
	③就学支度資金	2	630	1	410							3	1,040	11	3,622
	④修学資金	6	13,512	6	13,536					1	630	13	27,678	30	18,385
	⑤技能修得資金											0	0		
	⑥修業資金											0	0		
	⑦就職支度資金											0	0		
有 利 子	⑧生活資金	2	280	2	509							4	789	10	6,456
	⑨住宅資金											0	0		
	⑩結婚資金											0	0		
合計		10	14,422	9	14,455	0	0	0	0	1	630	20	29,507	52	31,263

注) ⑧生活資金、⑨住宅資金、⑩結婚資金は年3%の有利子貸付、他は無利子貸付。

(3) 女性福祉

女性福祉対策は、当初、売春防止法による要保護女子の保護・更生・自立指導を主に実施してきましたが、近年、社会経済情勢等の変化に伴い相談内容も複雑多様化してきており、夫の暴力・性被害・サラ金問題・離婚等、様々な問題を抱えた女性を保護するなど広範囲に及んでいます。

この中でも特に夫の暴力に関しては、平成13年10月に「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」(DV法)が施行され、さらに平成18年4月から各健康福祉センターにも「配偶者暴力被害者支援センター」の役割が付与されたことにより、相談に占める割合も高くなっています。(表2)

このような現状を踏まえ、県では女性相談員を配置し、警察・裁判所・市町など関係機関と協力して、女性の人権を守り、健全な社会生活を営むことができるよう支援活動を行っています。

また、DV被害者支援に関する制度の理解や相談対応等職員の資質向上を目的とした研修会を実施しています。

表1 相談状況（相談者の年代別）

平成20年度

	鯖江市	越前市	池田町	南越前町	越前町	管内計
10歳代		4			1	5
20歳代	31	14		2		47
30歳代	58	42	2	2	3	107
40歳代	29	25			12	66
50歳代	14	16			1	31
60歳以上	11	4		1	2	18
計	143	105	2	5	19	274

表2 相談状況（主訴別）

平成20年度

		鯖江市	越前市	池田町	南越前町	越前町	管内計
本人の問題	生活困窮		2		2		4
	借金		1				1
	求職	4	3			7	14
	病気						0
	精神衛生	17					17
	未婚の母						0
	男女問題	4					4
	帰住先なし	5	2			1	8
	その他	3	7			3	13
家庭の問題	夫の暴力	61	29	1	1	4	96
	夫の問題		3				3
	離婚問題	16	37	1	2	1	57
	家庭不和	2	6				8
	子供の問題	27	15				42
	その他	4				3	7
計	143	105	2	5	19	274	

表3 支援活動状況

平成20年度

	鯖江市	越前市	池田町	南越前町	越前町	管内計
指導・助言	128	83	2	4	18	235
就職・自営						0
結婚						0
家庭へ送還						0
福祉事務所へ移送	4	6		1		11
婦人相談所へ移送	7	4			1	12
関係機関施設移送	4	12				16
計	143	105	2	5	19	274

表4 DV被害防止研修会

日時・会場	内容	講師	参加者
平成20年10月15日 13時30分～15時 越前市福祉健康センター 多目的ホール	講演 「DV被害者支援の あり方について」	とよなか男女共同参画 推進センターすてっぷ 相談事業主任 心理カウンセラー 川畑真理子 氏	民生児童委員 13 婦人福祉協議会 12 人権擁護委員 6 NPO 法人職員 1 保護司 4 法務局・警察署 3 県・市・町職員 29 計 67人
平成21年1月26日 13時30分～15時 30分 鯖江市文化の館 2階 多目的ホール	①講演 「地域の力を育て る・先進地カナダ での地域における 支援の実際につい て」 ②講演 「チュールップの会にお ける活動内容・被 害者支援の紹介」	①講師 福井大学医学部看護学科 地域看護学 教授 長谷川美香氏 ②DV被害者自助グループ 「チュールップの会」 武内昭子氏	民生児童委員 9 婦人福祉協議会 16 人権擁護委員 3 保護司 14 法務局・裁判所 1 警察署 1 県・市・町職員 28 計 72人